

第 9 章 異常水質事故発生状況

I 概要

異常水質事故とは、公共用水域に汚水、廃液、油等が排出又は廃棄され、水質の著しい汚濁やそれらによる魚介類等への被害が発生することをいう。

異常水質事故の発生場所や原因等により関連部署は多岐にわたっており、本市では、平成6年に策定した「川崎市異常水質事故対策要領」に基づき対応している。

II 対象事故

環境局環境対策課で把握した油浮遊等の異常水質事故

III 発生状況

1 異常水質事故発生件数

(1) 種類別事故発生件数

平成27年度に発生した異常水質事故は52件であった。前年度の44件と比べ8件増加した。異常水質事故の種類別では、油浮遊が23件と最も多く、次いで着色水が18件、濁水が8件、その他が3件であった。なお、魚死亡及びpH異常は0件であった。

(2) 水系別異常水質事故発生件数(表IX-1)

水系別では、東京湾で11件、多摩川水系で26件、鶴見川水系で15件の異常水質事故が発生した。

東京湾で発生した異常水質事故は、油浮遊が10件、その他が1件であった。

多摩川水系で発生した異常水質事故は、油浮遊が6件、着色水が10件、濁水が8件、その他が2件であった。河川別では、多摩川本川で2件(油浮遊1件、着色水1件)、平瀬川で15件(油浮遊5件、着色水4件、濁水6件)、二ヶ領用水で5件(着色水2件、濁水1件、地下浸透1件、その他1件)、五反田川で4件(着色水3件、濁水1件)であった。

鶴見川水系で発生した異常水質事故は、油浮遊が7件、着色水が8件であった。河川別では、矢上川で11件(油浮遊4件、着色水7件)、有馬川で2件(油浮遊2件)、麻生川で1件(油浮遊1件)、片平川で1件(着色水1件)であった。

表IX-1 水系別異常水質事故発生件数

水系	種類	魚死亡	油浮遊	着色水	濁水	pH異常	その他の水質異常	地下浸透	合計
		東京湾	川崎港運河内		7				1
	川崎港運河外		3						3
	小計	0	10	0	0	0	1	0	11
多摩川	多摩川本川		1	1					2
	三沢川								0
	旧三沢川								0
	平瀬川		5	4	6				15
	二ヶ領用水			2	1		1	1	5
	五反田川			3	1				4
	登戸排水路								0
	山下川								0
	六ヶ村堀下水路								0
	宮内下水路								0
	大丸用水								0
	五ヶ村堀								0
		小計	0	6	10	8	0	1	1
鶴見川	鶴見川本川								0
	矢上川		4	7					11
	有馬川		2						2
	渋川								0
	麻生川		1						1
	早野川								0
	真福寺川								0
	片平川			1					1
	江川								0
	市外河川								0
	小計	0	7	8	0	0	0	0	15
合計		0	23	18	8	0	2	1	52

(3) 原因別異常水質事故発生件数(表IX-2)

原因者が判明した異常水質事故は14件で、工場・事業場によるものが8件、建設工事によるものが1件、船舶によるものが3件、その他が2件であった。

工場・事業場に起因する8件の異常水質事故(油浮遊4件、着色水1件、地下浸透1件、その他2件)の原因は、施設の破損が3件、作業ミスが3件、施設の管理不備が2件であった。建設工事に起因する1件の異常水質事故(濁水1件)の工事内容は建築工事であった。船舶に起因する3件の異常水質事故(油浮遊3件)の原因は施設の破損が1件、作業ミスが1件、原因不明が1件であった。また、原因不明の異常水質事故は38件で、油浮遊が15件、着色水が16件、濁水が7件であった。

表IX-2 原因別異常水質事故発生件数

原因		種類	魚死亡	油浮遊	着色水	濁水	pH異常	その他の水質異常	地下浸透	合計
工場・事業場	施設の破損			1				1	1	3
	作業ミス			2	1					3
	施設の管理不備			1				1		2
	火災消火									0
	原因不明									0
	小計		0	4	1	0	0	2	1	8
建設工事	下水道工事									0
	河川改修・管理									0
	水道・ガス工事									0
	建築工事					1				1
	道路工事									0
	その他の工事									0
小計		0	0	0	1	0	0	0	1	
船舶	施設の破損			1						1
	作業ミス			1						1
	施設の管理不備									0
	原因不明			1						1
	小計		0	3	0	0	0	0	0	3
その他				1	1					2
原因不明				15	16	7				38
合計			0	23	18	8	0	2	1	52

2 異常水質事故発生状況の経年推移(平成6年度～平成27年度)

(1) 異常水質事故発生件数

平成6年度から平成27年度までの種類別異常水質事故発生件数を表IX-3に示す。

過去22年間の平均発生件数は38件/年であった。

表IX-3 種類別異常水質事故発生件数経年推移

種類	年度																						合計
	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	
魚死亡	3	3	4	12	1	0	3	3	1	1	0	0	2	2	0	4	5	4	4	3	3	0	58
油浮遊	13	11	13	24	15	11	18	11	14	20	11	21	20	19	21	14	10	14	19	25	17	23	364
着色水	3	5	6	8	3	4	9	1	5	6	7	5	27	12	18	38	26	8	21	16	14	18	260
濁水	1	2	0	0	3	4	6	5	4	4	1	5	4	7	8	14	4	1	2	2	5	8	90
pH異常	3	2	5	4	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	23
その他	1	1	2	2	1	1	1	0	1	4	1	0	0	1	2	3	1	7	2	3	4	2	40
地下浸透	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52	837

(2) 水系別異常水質事故発生件数

平成6年度から平成27年度までの水系別異常水質事故発生件数は表IX-4に示す。

水系別発生件数は、海域では京浜運河(39件)、多摩川水系では平瀬川(212件)、鶴見川水系では矢上川(123件)が最も多かった。

表IX-4 水系別異常水質事故発生件数経年推移

水系	年度																											合計
	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27						
東京湾	川崎港運河外		1		4	1	1				3	1	2	3	4	3	2	1			2	1	3					32
	末広運河						1			1		2				1					1	1						7
	田辺運河	2	1	2	2				2	1	1					2	2	1		1	5	1	2	1				26
	大師運河			1			1		1	1	1	3	1	4						1	1	1						2
	京浜運河	2	2	2	3		4	2	1	4				3	1			2		1	1	1	3	4	3			39
	千鳥運河					1			2			2		2					1			1	1	2	1			13
	塩浜運河	1	3	1								1		1	1	1				4							1	14
	池上運河	1		1						1	2		2			1								1				9
	夜光運河		1																									1
	水江運河			1												1												2
	浅野運河				1				1	2	1			1			1				1							8
	桜掘運河					1				2						2				1								6
	南渡田運河						1								1	2												4
	白石運河											1	2					1					1					5
	川崎航路							1								1												2
	境運河												1	1														2
	多摩運河																			1	1							2
小計	6	8	8	10	3	8	5	5	12	10	8	13	12	12	11	6	2	8	9	11	11	11	11				189	
多摩川	多摩川本川				3	2			1	5	2			1	5	5	5	7	2	1	4	2	2				47	
	三沢川		1	1	1	3			2	1	1	1				2	2	4	1	1	1	2	2				26	
	旧三沢川		1								1		1									1	2				6	
	平瀬川	5	4	9	7	5	5	1	4	2	6	5	6	23	8	16	34	14	10	11	11	11	15				212	
	二ヶ領用水	6	6	2	8	3	2	5	5	1	2	4	4	3	3	3	1	3	3	2	2	3	5				76	
	五反田川	1			2	1	1	2	2				2	2	1		1	1	1	4	2	2	4				29	
	登戸排水路	1			1	1						1															4	
	山下川							2								1	1	1		1							6	
	六ヶ村堀下水路				1			2									1			1							5	
	宮内下水路			1				1			1						1										4	
大丸用水				2			1	1					1													5		
五ヶ村堀								1																		1		
小計	13	12	13	25	15	8	17	14	9	13	10	13	30	19	27	48	27	17	21	22	22	26				421		
鶴見川	鶴見川本川				1	1	1	1						1		1	3		1								10	
	矢上川	2	4	4	6	4	1	5	2		10	2	2	8	6	6	10	11	7	5	9	8	11				123	
	有馬川			1	3			4	2			1		3		1	3			4	2			2			26	
	渡川	1		1	1			1	1									1									6	
	麻生川			1	3		1	1	1	1					2	3	2	4	2	3	2	2	1				29	
	早野川			1			1						1		1												4	
	真福寺川	1			1	1					1		1			1	1			1	2						10	
	片平川	1		1				1					1					1		1	2			1			9	
	江川					1		1																			2	
	市外河川 [※]							1											1	4			1				7	
小計	5	4	9	15	7	4	15	2	4	12	3	6	11	10	11	19	17	11	18	17	11	15				226		
地下浸透	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52				837		

※ 鶴見川水系の市外河川：平成12年度(真光寺川)、平成23、24、26年度(黒須田川)

(3) 原因別水質事故発生件数

平成6年度から平成27年度までの原因別異常水質事故発生件数を表IX-5に示す。

原因不明の異常水質事故は過去22年間で平均24件/年であり、全体の62%となっている。

表IX-5 原因別異常水質事故発生件数経年推移

原因		年度																				合計		
		H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25		H26	H27
工場・事業場	施設の破損	1	6	2		1	2	1	2	2	1	1	2		1	1					1	2	3	29
	作業ミス	6		3	5	2	5	7	1	2	6	4	6	5			2	2	4	1	3	1	3	68
	施設の管理不備		4	3	5	1		5	3	4	3	1	2	3	1	1	3		3	3	9	7	2	63
	火災消火			1	1										1								2	5
	原因不明																		1				1	2
	小計	7	10	9	11	4	7	13	6	8	10	6	10	8	3	2	5	2	8	4	13	13	8	167
建設工事	下水道工事	1				1		1	1	1					2	1	2				1			11
	河川改修・管理		1	1		3					1	1		1					2			1		11
	水道・ガス工事									1						1	2				1			5
	建築工事			1		1		2			1		3	1	2	3	5		2	2	3	2	1	29
	道路工事				1				1	1			1					2				1	2	9
	その他の工事														2	2				3	1			8
	小計	1	1	2	1	5	0	3	2	3	2	1	4	4	6	5	11	0	5	5	6	5	1	73
船舶	施設の破損		1	1	3	1	2			1	3	2	1	2	1						1		1	20
	作業ミス		1			1	1			2			1				1		1	2	1		1	12
	施設の管理不備													1				1						2
	原因不明														1								1	2
	小計	0	2	1	3	2	3	0	0	3	3	2	2	4	1	0	1	1	1	2	2	0	3	36
その他	1	1	3	5	4	0	2	2	2	3	1	2	0	2	1	0	1	2	2	5	2	2	43	
原因不明	15	10	15	30	10	10	20	11	9	17	11	14	37	29	41	56	42	20	35	24	24	38	518	
合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52	837	

3 異常水質事故発生状況一覧

平成27年度に発生した異常水質事故の発生状況の一覧を表IX-6に示す。

表区－6 異常水質事故発生状況一覧

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚死 亡	油浮 遊	その他				
4月4日 ・ 4月4日	4月6日	鶴見川	矢上川	宮前区 宮前平			○	① 調査 ② 回収等対策 ③ 工場等指導	矢上川が乳白色になっているという連絡を受けた。実地調査を行ったが、その時点では白濁はなく、周辺でも原因となり得るものがなく、原因特定には至らなかった。		
4月10日 ・ 4月10日	4月10日	東京湾	千鳥運河	川崎区 夜光			○	① 川崎海上保安署 港湾局 消防局 環境局環境対策課 ② ③	千鳥運河に油膜があるという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。現場到着時には油膜はなく、周辺事業所から排出されたものではないことを確認したが、原因特定には至らなかった。		
4月14日 ・ 4月14日	4月14日	多摩川	二ヶ領用水	高津区 溝口			○	① 高津区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③ 環境局環境対策課	二ヶ領用水田筒分水下流で白濁しているという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。川への排水口から白濁水が流れた跡をたどって上流を調べたところ、マンションのペランダの雨水配管から流れたことがわかった。	判明	再発防止のため、マンション管理者に住人への周知を行うよう指導した。
4月16日 ・ 4月16日	4月16日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	① 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川水沢橋と大谷戸橋の間に濁水が流れているという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。濁水が流れ込んでいる排水口を確認し、周辺を確認したが、原因特定には至らなかった。		
4月17日 ・ 4月17日	4月17日	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町			○	① 川崎海上保安署 消防局 環境局環境対策課 ② 事業者 ③ 環境局環境対策課	事業所から、大師運河の護岸の隙間から油が若干漏れたという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。オイルフェンスを設置し、海に油が流れないように措置を取った。	判明	原因者に、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。
4月20日 ・ 4月20日	4月20日	多摩川	二ヶ領用水	中原区 今井上町			○	① 中原区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	二ヶ領用水田筒分水下流で白濁水が流れており、関係機関と周辺調査を行った。現地到着時には既に流れておらず、原因特定には至らなかった。		
5月1日 ・ 5月1日	5月1日	東京湾	—	川崎区 東扇島			○	① 川崎海上保安署 神奈川県警察 港湾局 消防局 環境局環境対策課 ② 川崎海上保安署 消防局 ③	東京湾の海上で100m×300mの油膜があり、関係機関が実地調査と油膜処理を行ったが、原因特定には至らなかった。		
5月11日 ・ 5月11日	5月11日	多摩川	多摩川本川	高津区 二子			○	① 中部下水道事務所 ② ③	多摩川へ流れ出る二子樋管付近に白濁水が溜まっているという連絡を受け、関係機関が実地調査を行ったが、調査時には流れていなかったため、原因特定には至らなかった。		

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名		事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	① 調 査 ② 回収等対策 ③ 工場等指導				
5月13日 ・ 5月13日	5月13日	多摩川	五反田川	多摩区 栗谷			○	①多摩区役所道路公園センター ② ③	五反田川生田橋付近にある水路から白濁水が流れているという連絡があり、関係機関が実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			
5月15日 ・ 5月15日	5月16日	東京湾	—	川崎区 扇島			○	①川崎海上保安署 港湾局 消防局 環境局環境対策課 ②川崎海上保安署 港湾局 事業者 ③川崎海上保安署 港湾局 環境局環境対策課	船から原油を陸上のタンクに送る海中配管から原油が漏れたという連絡を受け、関係機関が出動した。事業者がオイルフェンスの設置等を行い、関係機関が油膜処理等を行った。	判明	原因者に対して、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。	
5月20日 ・ 5月20日	5月20日	鶴見川	矢上川	宮前区 宮崎			○	①宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	矢上川につながっている水路が白濁しているという連絡があり、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			
6月4日 ・ 6月4日	6月4日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	①神奈川県警察 環境局環境対策課 ② ③	宮前区菅生の水路から平瀬川に白濁水が流れているという連絡があった。現地到着時には白濁水は流れていなかったこともあり、原因特定には至らなかった。			
6月5日 ・ 6月5日	6月5日	鶴見川	矢上川	高津区 久末			○	①上下水道局下水道水質課 中部下水道事務所 環境局環境対策課 ② ③中部下水道事務所 環境局環境対策課	ポンプ場の排水口から矢上川へ白濁水が流れ、関係機関と実地調査を行った。ポンプ場に流れ込む雨水管の上流部をたどったところ、事業所の排水の一部を雨水管に流していることが判明した。	判明	原因者に対して、配管ルートの確認をするよう指導した。	
6月5日 ・ 6月5日	6月5日	鶴見川	矢上川	高津区 子母口			○	①上下水道局下水道水質課 中部下水道事務所 環境局環境対策課 ② ③	矢上川鷹巣橋付近に入る水路から白濁水が流れており、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			
6月9日 ・ 6月9日	6月9日	多摩川	平瀬川	高津区 上作延			○	①消防局 神奈川県警察 高津区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ②環境局環境対策課 ③消防局 環境局廃棄物指導課 環境局環境対策課	平瀬川不動橋付近で油が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行ったところ、ポリタンクに残った軽油を道路側溝へ流したことが判明した。	判明	原因者に対して、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。	
6月14日 ・ 6月14日	6月14日	鶴見川	有馬川	宮前区 有馬			○	①消防局 北部下水道事務所 上下水道局下水道水質課 環境局環境対策課 ② ③	トラックがグレーチングを跳ね上げて、燃料タンクを損傷し、軽油が道路側溝に約70L流れたという連絡があり、関係機関と実地調査を行った。	判明		
6月24日 ・ 6月24日	6月24日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	①宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川柳橋の上流から白濁水が流れているという連絡があり、関係機関と調査を行った。白濁水が川へ流れている水路は判明したが、原因特定には至らなかった。			

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名		事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚死 亡	油 浮遊	そ の 他	① 調 査	② 回収等対策			
7月1日 ・ 7月1日	7月1日	鶴見川	麻生川	麻生区 古沢		○		①麻生区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③		麻生川で油が浮いているという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。現場到着時には油は見え、原因特定には至らなかった。		
7月7日 ・ 7月7日	7月7日	東京湾	—	川崎区 東扇島		○		①川崎海上保安署 港湾局 消防局 ②事業者 ③川崎海上保安署 消防局 環境局環境対策課		着積中の船から原油が漏れたという連絡を受け、関係機関が出動した。事業者がオイルフェンスの設置等を行った。	判明	原因者に対して、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。
7月7日 ・ 7月7日	7月7日	鶴見川	矢上川	高津区 子母口			○	①高津区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③		矢上川鷹巣橋付近に洗剤のような白濁水が流れ込んでいるという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。白濁水が流れ込んでいる排水口の上流域の周辺調査を行ったが、原因特定には至らなかった。		
8月4日 ・ 8月4日	8月4日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生		○		①宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③		平瀬川の上流から朝5時頃、油が流れていたという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。現場到着時には油は流れておらず、原因特定には至らなかった。		
8月4日 ・ 8月4日	8月4日	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町			○	①環境局環境対策課 ②事業者 ③環境局環境対策課		タンクの弁の交換工事を行うために、タンク内の塩酸を別の容器に移したところ、その容器に穴が開いており、塩酸が漏れたという連絡があった。排水口付近で魚等に影響がないことを確認した。	判明	原因者に、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。
8月10日 ・ 8月11日	8月11日	多摩川	二ヶ領用水	高津区 二子			○	①環境局環境対策課 ② ③		建築現場から二ヶ領用水に向かって出ている排水の白い跡がついているという連絡を受け、実地調査を行った。現場到着時には水は流れていなかったが、土砂が流れた跡があった。	判明	原因者に再発防止の指導を行った。
8月19日 ・ 8月19日	8月19日	東京湾	京浜運河	川崎区 水江町		○		①川崎海上保安署 港湾局 消防局 環境局環境対策課 ②川崎海上保安署 港湾局 消防局 ③		京浜運河に黒い油が流れているという連絡を受け、関係機関が出動した。実地調査とオイルフェンスの設置や油膜処理等を行ったが、原因特定には至らなかった。		
8月27日 ・ 8月27日	8月27日	多摩川	二ヶ領用水	高津区 坂戸			○	①環境局環境対策課 ②事業者 ③環境局環境対策課		有害物質が含まれた井戸水の配管から漏洩し、一部は土壌に染みこんだという連絡があった。事業者は井戸原水の分析を行うよう指導した。	判明	原因者に対して、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。
8月29日 ・ 8月29日	8月29日	鶴見川	有馬川	高津区 野川		○		①神奈川県警察 消防局 ②消防局 ③		有馬川に油が流れているという連絡があり、関係機関が現地調査を行ったが、既に流れていなかったため、原因特定には至らなかった。残っていた油は吸着マットで処理した。		

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名		事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	① 調 査 ② 回収等対策 ③ 工場等指導				
8月31日 ・ 8月31日	8月31日	多摩川	二ヶ領用 水	高津区 久地			○	①環境局廃棄物指導課 環境局環境対策課 ② ③環境局廃棄物指導課 環境局環境対策課	事業所から二ヶ領用水へ汚水が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行った。外に設置している流し台の水が二ヶ領用水に流れていることを確認した。	判明	原因者に対して、外の流し台を使用しないよう、再発防止の指導を行った。	
8月31日 ・ 8月31日	8月31日	東京湾	京浜運河	川崎区 大川町			○	①川崎海上保安署 港湾局 消防局 環境局環境対策課 ②川崎海上保安署 港湾局 消防局 ③	京浜運河に油が浮いているという連絡があり、関係機関が出動した。実地調査と油膜処理等を行ったが、原因特定には至らなかった。			
9月20日 ・ 9月24日	9月24日	多摩川	五反田川	多摩区 三田			○	①多摩区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	五反田川が赤褐色に濁っているという連絡があり、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			
9月29日 ・ 9月29日	9月29日	東京湾	田辺運河	川崎区 扇町			○	①川崎海上保安署 港湾局 消防局 神奈川県警察 ② ③	田辺運河に油が浮いているという連絡があり、関係機関が出動した。実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			
9月29日 ・ 9月29日	9月29日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	①宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川上流で白濁した水が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			
10月2日 ・ 10月2日	10月2日	多摩川	平瀬川	宮前区 水沢			○	①宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ②事業者 ③環境局環境対策課	平瀬川で油の臭いがあるという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。上流部にある事業所内で9月23日に車両事故があり、こぼれた軽油が雨水槽に流れ、雨とともに川へ流れ出したことが判明した。	判明	事業者に対し、オイルフェンス等による軽油の回収と雨水槽の清掃を指導した。	
10月3日 ・ 10月6日	10月6日	鶴見川	片平川	麻生区 片平			○	①麻生区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	片平川に流れ込む水路から水色の水が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行った。水路上流部や周辺を確認したが、原因特定には至らなかった。			
10月21日 ・ 10月21日	10月21日	多摩川	五反田川	多摩区 粟谷			○	①多摩区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	五反田川生田橋付近で緑色の水が流れているという連絡を受け、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			
10月28日 ・ 10月28日	10月28日	多摩川	五反田川	多摩区 粟谷			○	①多摩区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	五反田川生田橋付近で濁水が流れているという連絡を受け、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			
10月29日 ・ 10月29日	10月29日	鶴見川	矢上川	中原区 井田			○	①中原区役所道路公園センター 中下水道事務所 環境局環境対策課 ② ③	矢上川に流れ込む排水口から白濁水が流れた跡があり、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。			

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名		事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	① 調 査	② 回収等対策			
10月29日 ・ 10月29日	10月29日	鶴見川	矢上川	中原区 井田		○		① 中原区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③		矢上川で油が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。		
11月11日 ・ 11月11日	11月11日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	① 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③		平瀬川大谷戸橋付近で濁水が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。		
11月12日 ・ 11月12日	11月12日	東京湾	塩浜運河	川崎区 千鳥町		○		① 川崎海上保安署 港湾局 消防局 環境局環境対策課 ② 川崎海上保安署 港湾局 消防局 ③		船舶の火災により、油が海に流出したという連絡を受け、関係機関が出動し、油膜処理やオイルフェンス設置等の措置を実施した。	判明	
11月18日 ・ 11月18日	11月18日	東京湾	京浜運河	川崎区 東扇島		○		① 川崎海上保安署 港湾局 消防局 ② 川崎海上保安署 港湾局 消防局 ③ 環境局環境対策課		船舶から潤滑油が海上へ漏洩したという連絡を受け、関係機関が出動し、オイルフェンス設置等の措置を実施した。	判明	原因者に対して、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。
12月28日 ・ 12月28日	12月28日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	① 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③		平瀬川で白濁水が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行った。白濁水が流れ込んでいる水路は確認できたが、水路上流は暗渠となっており、原因特定には至らなかった。		
12月31日 ・ 12月31日	12月31日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生		○		① 宮前区役所道路公園センター 消防局 環境局環境対策課 ② ③		平瀬川で油が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行い、オイルフェンス設置等の措置を実施した。周辺調査を行ったが、原因特定には至らなかった。		
1月25日 ・ 1月25日	1月25日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	① 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③		河川パトロール中に平瀬川柳橋と日向橋の間の水路から濁水が流れているのを確認した。関係機関と実地調査を行い、水路上流や周辺を確認したが、原因特定には至らなかった。		
2月8日 ・ 2月8日	2月8日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生		○		① 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 消防局 警察署 ② 宮前区役所道路公園センター ③		平瀬川で油臭がするとの連絡があり、関係機関と実地調査を行った。油臭と水が滞留しているところに油膜が確認されたため、オイルフェンスを設置した。周辺調査を行ったが、原因特定には至らなかった。		
2月12日 ・ 2月12日	2月12日	鶴見川	矢上川	高津区 久末		○		① 環境局環境対策課 高津区役所道路公園センター 中部下水道事務所 消防局 神奈川県川崎治水センター ② 消防局 ③		矢上川で油が流れているとの連絡があり、関係機関と実地調査を行った。鷹巣橋で1m×200mの一過性の油の帯を確認し、消防が油の拡散を行った。原因特定には至らなかった。		

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他				
2月22日 ・ 2月22日	2月22日	鶴見川	矢上川	宮前区 野川		○		① 神奈川県治水センター 環境局環境対策課 宮前区役所道路公園センター ② 神奈川県治水センター ③	矢上川で油が流れているとの連絡があり、 関係機関と実地調査を行った。神奈川県治水 センターがオイルマットを設置した。原因の 特定には至らなかった。		
2月29日 ・ 2月29日	2月29日	多摩川	多摩川	川崎区 浮島町		○		① 消防局 ② ③	多摩川（浮島町付近）で油膜があるとの連 絡があり、関係機関が現場を確認したが、既 に油膜は見られず、原因の特定には至らな		
3月8日 ・ 3月8日	3月8日	多摩川	平瀬川	高津区 久地			○	① 高津区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川に流れ込む水路から濁水が流れてい るとの連絡があり、関係機関と実地調査を 行った。水路上流や周辺を確認したが、原因 特定には至らなかった。		
3月17日 ・ 3月17日	3月17日	鶴見川	矢上川	中原区 木月		○		① 環境局環境対策課 神奈川県川崎治水センター ② ③	矢上川で油浮遊を確認したとの連絡があ り、関係機関と実地調査を行った。周辺を確 認したが、原因特定には至らなかった。		
3月19日 ・ 3月22日	3月19日	鶴見川	矢上川	宮前区 宮前平			○	① 消防局 警察署 ② ③	矢上川で白濁水が流れていたという連絡が あった。関係機関が現場を確認したが、既に 白濁は確認できなかった。また河川水の簡易 検査を行ったが異常は見られず、原因特定に は至らなかった。		
3月23日 ・ 3月23日	3月23日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	① 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川の最上流で濁水が流れているとの連 絡があり、関係機関と実地調査を行ったが、 原因特定には至らなかった。		
3月25日 ・ 3月25日	3月25日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	① 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川で濁水が流れているとの連絡があ り、関係機関と実地調査を行ったが、原因特 定には至らなかった。		
小 計					0	23	29			判明：14	
合 計					52					不明：38	

